

隣保館だより

第415号

2021年 1月号

発行◎九重町隣保館

大分県玖珠郡九重町大字右田3088-2

TEL: 0973-76-2468 FAX: 0973-76-2446



門松

はっ はる づき
初 春 月

あたらし かし
新 しい 年 を む か え
ゆめ き ぼう むねおど
夢 と 希 望 に 胸 躍 る
さき み ふ あん じ だい
先 の 見 え ない 不 安 な 時 代
だ から こ そ
みんな で 寄 り 添 い 支 え 合 い
かがや おお え が お とし
輝 き 多 き 笑 顔 の 年 に

 新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

さて、昨年度は新型コロナ肺炎感染拡大防止の取組に社会も家庭も追われました。この新型コロナ肺炎を人権的視点で捉えてみたいと思います。新型コロナ肺炎には3つの感染があると言われています。第1は「病気」、第2は「恐怖」、第3は「差別」の感染です。誰しも感染したくはありません。ですから感染予防を行います。これは恐怖があるからです。

しかし、感染者が出ると、その経路や所在が気になり、排除する心理が働く可能性があるからです。この心が言動になって表れてしまうと「差別」が生まれます。新型コロナ肺炎には人々を分断する力があります。この差別意識に負けてはいけません。一人ひとりは無力ですが、「痛みを感じる心」と「寛容な心」とで、つながりあっていきましょう。そして、明るい故郷を夢見てコロナ禍を乗り越えていきたいと思います。

終わりに、本年がみな様にとって最良の1年であることを心より祈念致します。

隣保館運営審議会 委員長 池部 義孝

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は、隣保館の各種事業の運営に対しまして、ご理解とご協力をいただき、心より御礼申し上げます。

さて、昨年は、新型コロナウイルスの感染が世界的に広がり、日本においても様々な活動に影響を及ぼす状況となりました。また、感染が広まる中、感染者、医療従事者やその家族などに対して誹謗中傷など、差別や偏見が発生しました。そのような中、隣保館では、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、事業の時間短縮や参加人数を制限するなど、感染防止対策を取りながら、皆様のご理解とご協力をいただき、各種事業の運営を行うことができました。ありがとうございました。

新年を迎えてもなお、感染拡大の収束が見えない状況ではありますが、隣保館は、地域社会全体の中で、福祉の向上や人権啓発のための住民交流の拠点となる開かれたコミュニティセンターとして、生活上の各種相談事業や社会福祉、文化、教養に関する事業を実施するとともに、部落差別問題をはじめとするあらゆる差別の解消を図るための拠点となる施設です。このような時こそ、皆様に寄り添う隣保館として、引き続き感染防止対策に努めながら、いつでも相談に来ていただけるよう、また学習会をはじめとする啓発活動に職員一同しっかりと取り組んでまいります。

近くにお越しの際は、ぜひお気軽にお立ち寄りください。

最後に、本年が皆様にとりまして、明るく希望に満ちた1年になることをお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

隣保館長 松尾 勝紀

隣保館 職員 一同

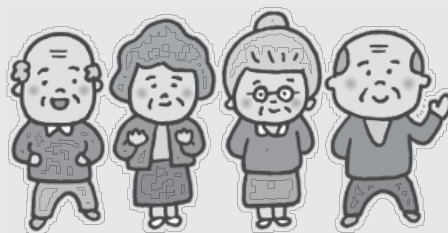
高齢者の人権

誰でも年齢を重ねれば高齢者になります。そして、高齢になっていけば身体機能等の低下や疾病、認知症などの症状があらわれる確率が高くなっていきます。高齢者の人権といったとき、それは誰もが自分のこととして考えることが大切です。

近年、高齢者の人権問題として取り上げられるものには、再就職の困難さや虐待問題、高齢者を狙った詐欺事件、一人暮らし高齢者の孤立死などが挙げられます。

本来、すべての高齢者が地域社会の一員として、主体的に自己実現を図りながら豊かな高齢期を送れることが望ましいのですが、実際には実現できていません。

豊かな高齢期を送ることのできる社会の実現のために、私たちは地域社会の中で見守り・支え合いの輪の中に入っていくことでこの取り組みに加わることができます。



東飯田小学校6年生訪問

6年社会の授業で、世界には飢餓や飲み水が無く苦しんでいる人がたくさんいることを知り、そのような人々を支援する活動の一環として、書き損じはがきの回収と募金活動をするそうです。そのため回収箱を設置したいと訪問されました。東飯田地区内5か所に設置しているそうです。



DVDを購入しました

人権学習や啓発のため、DVDを購入しました。職場や団体等での人権研修などにご利用ください。必要な方は事務室で手続きを行ってください。



～ DVDのタイトル ～

部落の心を伝えたいシリーズ32巻 ネット差別を許すな！
シリーズ映像で見る人権の歴史第7巻 水平社を立ち上げた人々
人権を行動する その時あなたはどうしますか？
東映教育映像アニメーション名作シリーズ 第1巻 いのちへの讃歌
忍たま乱太郎のがんばるしかないさシリーズ
わっかカフェへようこそ ココロまじわるヨリドコロ

※九重町隣保館へお越しの際は、マスク着用や手指の消毒など、新型コロナウイルス感染症等の対策にご協力ください。また、発熱や咳など風邪症状があるときは、申し訳ありませんが来館をご遠慮くださいますようお願いいたします。

九重町隣保館人権学習会の開催

- テーマ：高齢者の人権(演題未定)
- 講師：九重町健康福祉課職員
- 日時：2021(令和3)年2月17日(水) 19時～
- 場所：九重町隣保館 2階展示室
- 参加申込：(1月25日8時30分～2月10日17時まで)先着30名



2020(令和2)年度 企業・団体等「人権・部落差別問題」研修会の開催

人権意識の啓発推進について、行政・各家庭・学校・団体・企業も含め地域全体での取組を一層進めるため、九重町内の企業や団体を対象とした「人権・部落差別問題」研修会を下記のとおり開催いたします。

- 日時：2021(令和3)年1月28日(木) 13時30分から14時30分
- 場所：九重町隣保館 2階展示室
- 講演：講師 大久保 和則 氏
演題 部落差別のない社会の実現に向けて
～部落地名総鑑差別事件に見る企業の社会的責任～
- 参加申込：ファックスにてハローワーク日田(FAX 0973 (23) 4163) まで
- 申込締切：2021(令和3)年1月22日(金)



隣保館カラフルタイム開催

- 日時：2021(令和3)年1月27日(水) 9時30分～11時30分(送迎はありません)
- 場所：九重町隣保館 2階展示室
- 参加申込：1月22日(金) 締め切り(20人になり次第受付を終了いたします)



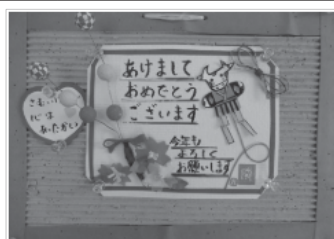
様々な活動を通して、人権について学び、交流することを目的としています。今回は、体を適度に動かすレクリエーションを計画しています。どなたでも参加できます。

※マスク、上履き、飲み物、タオルは各自でご準備ください

◇これからの行事◇

【月・木は人権相談日】

月 日	行 事 名
1月26日(火)	歌声サロン
2月1日(月)	編み物教室
2月2日(火)	パワーアップ教室



月 日	行 事 名
2月4日(木)	デイサービス事業(つばき会)
2月5日(金)	生け花教室
2月15日(月)	編み物教室
2月16日(火)	歌声サロン
2月17日(水)	九重町隣保館人権学習会
2月18日(木)	デイサービス事業(コスモス会)